

「えっ、停止位置目標がない??」

6月11日、名古屋駅新幹線ホームの上下線において、鉄道のプロでは考えられない出来事がありました。それは500系用の停止位置目標の撤去作業時に、誤って共通用停止位置目標も撤去してしまったのです。これにより運転士は自分の止まる停止位置目標がなく、遅延が生じるなど運行に支障をきたしたのでした。さぞかし当該運転士は焦ったことでしょう！なにせ、いつもあるはずの停止位置目標が突然なくなっていたものですから！

会社はこの間一連の「不祥事」や「事故」を全部社員に「処分」を出すことによって、社会的には責任を取ったかのようにマスコミに発表していますが、会社上層部は監督責任という観点からどのように責任を取っているのでしょうか。もしも今回の事故においても社員・作業者の責任追及で収束させようとするならば、真の対策は見い出せません。

JR東海労新幹線地本は今回の事故について、安全上重要な問題であるとして原因究明と再発防止対策を求めて申し入れ（「幹地申第28号」6月18日付け）を行いました。

会社は、早急に協議の場を設け誠意ある回答をせよ！！

会社上層部の監督責任を明確にさせ、真の再発防止対策を！